

(USA1095)

JP Utility Model Application Disclosure No. 62-203291 - Dec.  
25, 1987

Application No. 61-90159 - June 12, 1986

Creator of device: Seiichi Tadami

Applicant: Tadami K.K.

Title: Tile carpet

Detailed Description of the innovation:

(PRIOR ART AND PROBLEM)

...

The present innovation has been worked out to solve the conventional problem. It is therefore the purpose of the present innovation to provide a tile carpet being resistant to vertical or side pressures, having less flexibility and being capable of reducing the cost.

(MEANS FOR SOLVING THE PROBLEM)

The present innovation has a structure that a backing layer disposed at the back of a pile layer is formed by mixing a ground product of rigid vinyl chloride-based resin into soft vinyl chloride-based resin. Furthermore, the ground product is formed by crushing a film of rigid vinyl chloride-based resin into 2 to 3mm squares, and the ground product is mixed into soft vinyl chloride-based resin in an amount of 30 to 50wt%.

# 公開実用 昭和62- 203291

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑬ 公開実用新案公報(U)

昭62-203291

⑪ Int.Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和62年(1987)12月25日

D 06 N 7/00  
A 47 G 27/02  
B 32 B 5/16  
27/12

1 0 9

7365-4F  
7909-3B  
7199-4F  
7731-4F

審査請求 有 (全 頁)

⑮ 考案の名称 タイルカーベット

⑯ 実 願 昭61-90159

⑰ 出 願 昭61(1986)6月12日

⑱ 考 案 者 忠 見 清 一 泉大津市松之浜町2丁目12番27号

⑲ 出 願 人 忠 見 株 式 会 社 泉大津市松之浜町2丁目12番27号

⑳ 代 理 人 弁理士 鎌田 文二

## 明 細 書

### 1. 考案の名称

タイルカーペット

### 2. 実用新案登録請求の範囲

(1) バイル層の裏面に設けた裏打層を、軟質塩化ビニル樹脂内に硬質塩化ビニル樹脂の粉碎物を混合して形成したタイルカーペット。

(2) 粉碎物が硬質塩化ビニル樹脂のフィルムを2～3mm角に粉碎して形成され、この粉碎物を軟質塩化ビニル樹脂に対し、30～50%重量を混合した実用新案登録請求の範囲第1項に記載のタイルカーペット。

### 3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この考案は、タイルカーペット、更に詳しくは、(バイル層の裏面に設ける裏打層の構造に関するものである。

〔従来の技術と問題点〕

タイルカーペットの一般的な構造は、基布上にバイルを植設したバイル層の裏面に所望肉厚の裏

打層を設けて形成されている。

ところで、タイルカーベットには、敷設時に床面形状に沿いやすく、温度変化に対する伸縮性が少ないと共に、上下方向の加圧及び側面方向からの圧力に対して強いという機能が要求され、これらの機能には裏打層が大きく関与している。

裏打層の一般的な材質として塩化ビニル樹脂、特に前記機能の要求を満たすために軟質塩化ビニル樹脂が使用されている。

ところで、軟質塩化ビニル樹脂の単用は、床面に沿いやすく弾力性に富むという効果はあるが、逆に上下からの加圧及び側面方向からの圧力に対して強度的に弱く、温度変化に対する伸縮性が大きいと共に、材料コストも高くつくという問題がある。

この考案は上記のような問題点を解決するためになされたものであり、上下の加圧や側面方向からの圧力に対して強く、伸縮性も少ないと共に、コストダウンを図ることができるタイルカーベットを提供することが目的である。

〔問題点を解決するための手段〕

上記のような問題点を解決するため、この考案は、パイル層の裏面に設けた裏打層を、軟質塩化ビニル樹脂内に硬質塩化ビニル樹脂の粉碎物を混合して形成した構造としたものである。

〔作用〕

軟質塩化ビニル樹脂に硬質塩化ビニル樹脂の粉碎物を混合して形成した裏打層は、粉碎物間に軟質樹脂が介在する断面構造になり、曲りが良いから床面形状に沿うと共に、粉碎物により全体の硬度が上り、伸縮性が少なく上下及び側面方向からの圧力に対して強くなり、敷設時に浮上つたり継目部分に隙間が生じるという不都合の発生がない。

〔実施例〕

以下、この考案の実施例を添付図面に基づいて説明する。

図示のように、タイルカーベットは、基布1上にループやカット等のパイル2を植設したパイル層3の裏面に裏打層4を設け、裏打層4の下面に底シート5を重ね、例えば30cm角や50cm角に

切漸して形成されている。

前記裏打層4は、軟質の塩化ビニル樹脂6内に硬質塩化ビニル樹脂の粉砕物7を混合した材料を用い、押出成形によりシート状に成形して形成されている。

軟質の塩化ビニル樹脂6は、例えば軟質塩化ビニル樹脂のパウダーに可塑剤としてDOPを1対1で配合し、これに充填材として炭酸カルシウムを加えた材料を用いて形成される。

また、粉砕物7は、硬質塩化ビニル樹脂製のフィルムを2〜3mm角程度の大きさに粉砕したものを用い、軟質塩化ビニル樹脂に対して30〜50%重量程度の量を混合し、増量材の役目と硬度の向上を図るようにする。

この粉砕物7は、硬質であるため、軟質塩化ビニル樹脂6よりも融点が高く、溶融した軟質塩化ビニル樹脂6に混合しても溶融することがないと共に、再生品を利用することにより裏打層4の形成に要するコスト低減を図ることができる。

粉砕物7を混合した軟質塩化ビニル樹脂6をノ

ズルから押出して例えば2～3mm厚のシート状に成形すると、フィルム of 角形粉砕物7はシートの流れ方向に面方向が沿うよう自然に整列し、丁度粉砕物7がレンガ積のような状態で配置される。

従つて、裏打層4は、粉砕物7をつなぐ軟質の塩化ビニル樹脂6により柔軟性を確保でき、床面形状に対して沿いやすいと共に、硬質粉砕物7の混入で硬度が増して伸縮性が少なくなり、しかも上下及び側面方向からの耐圧性も向上し、敷設状態において、浮上つたり継目に隙間が生じるというようなことがなくなる。

なお、軟質の塩化ビニル樹脂6に対して混合する粉砕物7の材質は、硬度のあるものであればよいが、同質の粉砕物の方が表面の溶着性がよく、品質的に好ましい。

#### 〔効果〕

以上のように、この考案によると、軟質塩化ビニル樹脂内に同質の硬質粉砕物を混合して裏打層を形成したので、以下に示す効果がある。

(I) 軟質塩化ビニル樹脂の硬度を増し、伸縮性を

少なくすると同時に上下及び側面方向からの圧力に対する強度が向上し、敷設時に浮上つたり継目部分に隙間が生じるというようなことがなくなる。

(II) 軟質塩化ビニル樹脂の軟質性を生かすことができ、床面形状に沿いやすいと共に、カーベツトに弾力性を確保できる。

(III) 粉碎物が増量材となり、再生物の利用により、タイルカーベツトのコストダウンを図ることができる。

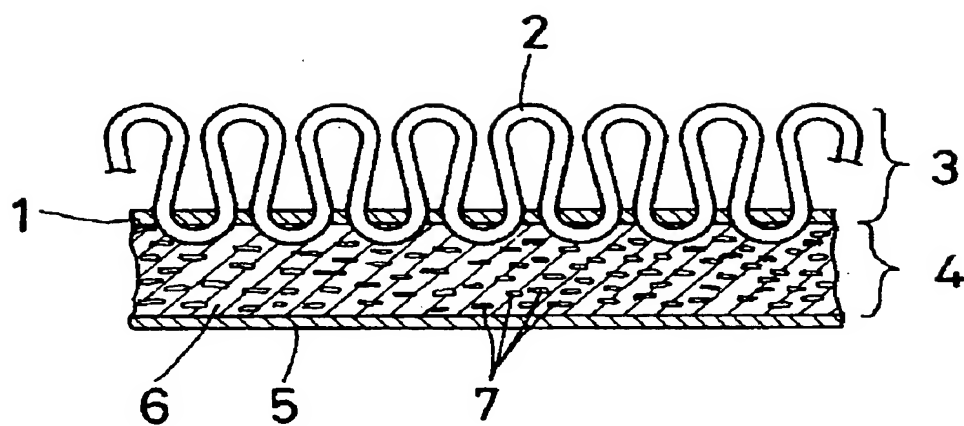
(IV) 同質樹脂の混合により、相互の接着性が良くなり、曲げや圧力に対して層に剝離が生じるというようなことがない。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面はこの考案に係るタイルカーベツトの縦断面図である。

1…基布、2…パイル、3…パイル層、4…裏打層、6…軟質塩化ビニル樹脂、7…硬質塩化ビニル樹脂の粉碎物





941

実開62-203291

出願人代理人 鎌田文二

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record.**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**